

Kunitachi Location Map

くにたちロケーションマップ

2018年5月12日より全国公開

SUMMER BLOOMS

四月の永い夢

あなたへ贈る、
最後のラブレター

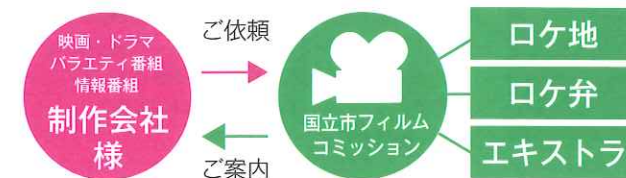


発行:国立市観光まちづくり協会 2018年3月



国立市フィルムコミッション(KFC)とは

フィルムコミッションとは、映画、テレビドラマ、CMなどあらゆるジャンルの撮影を誘致し、実際のロケをスムーズに進めるための機関です。国立市フィルムコミッションは、国立市より委託を受けた特定非営利活動法人国立市観光まちづくり協会により、2014年から活動をスタートし、多くの市民の皆様にご協力を頂きながら、さまざまな事業展開を行っています。



NPO法人国立市観光まちづくり協会

国立のまちが持つ個性や魅力を再発見し、人の交流や新たなにぎわいを生み出そうと、2006年6月に設立された団体です。

<http://kunitachi.jp>



特定非営利活動法人 国立市観光まちづくり協会
フィルムコミッション運営委員会
〒186-0004 東京都国立市中 1-17-26 振興ビル 204
TEL : 042-574-1199 FAX : 042-574-1351

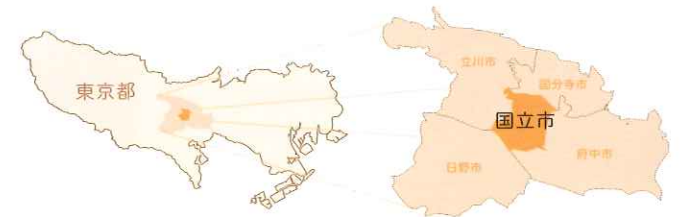
☎042-574-1199

KFCがサポートします! [受付時間]9:00-17:00

<https://kfc.tokyo/>

国立市アクセスマップ

国立市は東京都のほぼ真ん中に位置します。東は府中、北は国分寺、西は立川、多摩川をはさんで南は日野市と接しています。



国立にはJRの駅が3つあり、来訪に便利な市です。JR中央線で東京駅から国立駅まで約45分。川崎方面からはJR南武線で谷保駅または矢川駅まで約50分。

電車でのアクセス



車でのアクセス

中央自動車道・国立府中インターから府中方面において約7分、都心からは約40分ほど。



亡き恋人から届いた手紙——

止まったままの私の「時」が動き出す

3年前に恋人を亡くした27歳の滝本初海。音楽教師を辞めたままの穏やかな日常は、亡くなった彼からの手紙をきっかけに動き出す。元教え子との遭遇、染物工場で働く青年からの思いがけない告白。そして心の奥の小さな秘密。
——喪失感から緩やかに解放されていく初海の日々が紡がれる。

初海の心の光と影をその透明感あるたたずまいでみずみずしく演じるのは『かぐや姫の物語』の朝倉あき。初海に恋する朴訥で誠実な青年・志熊を体現するのは映画・TVで活躍する三浦貴大。脇を固める高橋由美子 志賀廣太郎 高橋恵子ら実力派俳優陣の心打つ演技、舞台でも活躍する川崎ゆり子。モデルで活躍する青柳文子の新鮮な存在感。

大橋トリオ等と活動するユニット・赤い靴の「書を持ち僕は旅に出る」が挿入歌として印象的に流れ初海的一步をそっと後押しする。物語を彩るのは『おおかみこどもの雨と雪』の舞台となったともされる国立や富山県朝日町をロケ地とした日本の美しい風景。平成という時代が過ぎ去ろうとする今、本作は物質的豊かさをゴールとしない丁寧で誠実な日常が生み出す幸せと希望をどこか昭和的なノスタルジーと共に伝えてくれる。



CAST / 朝倉あき 三浦貴大 川崎ゆり子 高橋由美子
青柳文子 森次晃嗣 / 志賀廣太郎 高橋恵子

監督・脚本 / 中川龍太郎
製作総指揮 / 石川俊一郎 木ノ内輝
製作 / WIT STUDIO
制作 / Tokyo New Cinema
配給 / ギャガ・プラス

手ぬぐいデザイン: 株式会社かまわぬ

僕と「くにたち」と

監督 中川龍太郎

「くにたち」と出会って、12年が経ちました。干支でいうと、ちょうど一周まわったことになります。

出会いは、父が小さなクリニックを開いたことがきっかけでした。僕は当時16歳、高校生でした。

初めて降り立った国立駅には、まだあの味わい深い駅舎が残っていました。すでに工事は佳境を迎えていて慌ただしい様子でしたが、あの駅舎の木のぬくもりが僕の国立への想いを決定づけました。

大学通りの街並み、手入れの行き届いた花壇、一橋大学の落ち着いた構え、数え切れない魅力的な小道やカフェ、僕はすぐに国立のことが大好きになってしまい、あの駅舎、あの街並みに触れたくて、理由を見つけては国立に通いました。大学見学も一橋大学だけ行った記憶があります(優しいお姉さんが案内してくれたな…)。

前作の脚本を真夏の国立で書いている時、次はこの町を撮ろうと心に決めました。

国立という町の持つ、景観や住環境に対する美意識は、世界に通用するものであり、今後の日本の都市計画にきっと生かされるべきものであると僕は思っています。モスクワでも、台北でも、「あの素敵な通りのある町」として、多くの方からお声掛けいただきました。

人が人を育むように、町も人によって大切に育まれるものだと思います。大切に育てられた町は、今度は豊かな人間を育ててくれます。

映画もまた、町とともに育みあうものだとずっと思ってきました。丁寧に磨かれたひとつの町からは、無限の顔を引き出すことができると信じています。これからもそんな想いで、まだ見ぬ国立の新しい豊かさを映像に収めていくことができれば幸いです。





• scene 1



1 国立駅 国立市東1丁目付近

「新東京百景」にも選ばれた大学通りを臨む国立駅南口ロータリー。桜がロータリーを囲み、4月上旬は見事な景観。初海が出勤するときにこのロータリーを駆け抜けています。



• scene 2

2 ブランコ通り 国立市中1-9-57



メインストリートの大学通りをちよつと横道へ。初海と志熊が2人で歩いているシーンを撮影したのがブランコ通りです。両側に小さくてかわいいお店が並ぶ小路。
www.shop-info.com/blanco/



• scene 3

3 白十字 国立市中1-9-43

初海が友人とお茶を飲むシーンで使われた喫茶店(国立市中1-9-43)。初海が注文したのはアイスコーヒー(420円)。友人はレアチーズケーキ(330円)とオレンジジュース(420円)。
www.kunitachihakujuji.com/



• scene 4

4 大学通り 国立市東2丁目



「新東京百景」や「環境色彩10選」「新・東京街路樹10景」「新・日本街路樹100景」に選ばれている国立のメインストリート。桜並木、イチョウ並木、冬のイルミネーションが有名です。



• scene 5

5 国立市公民館 国立市中1-15-3

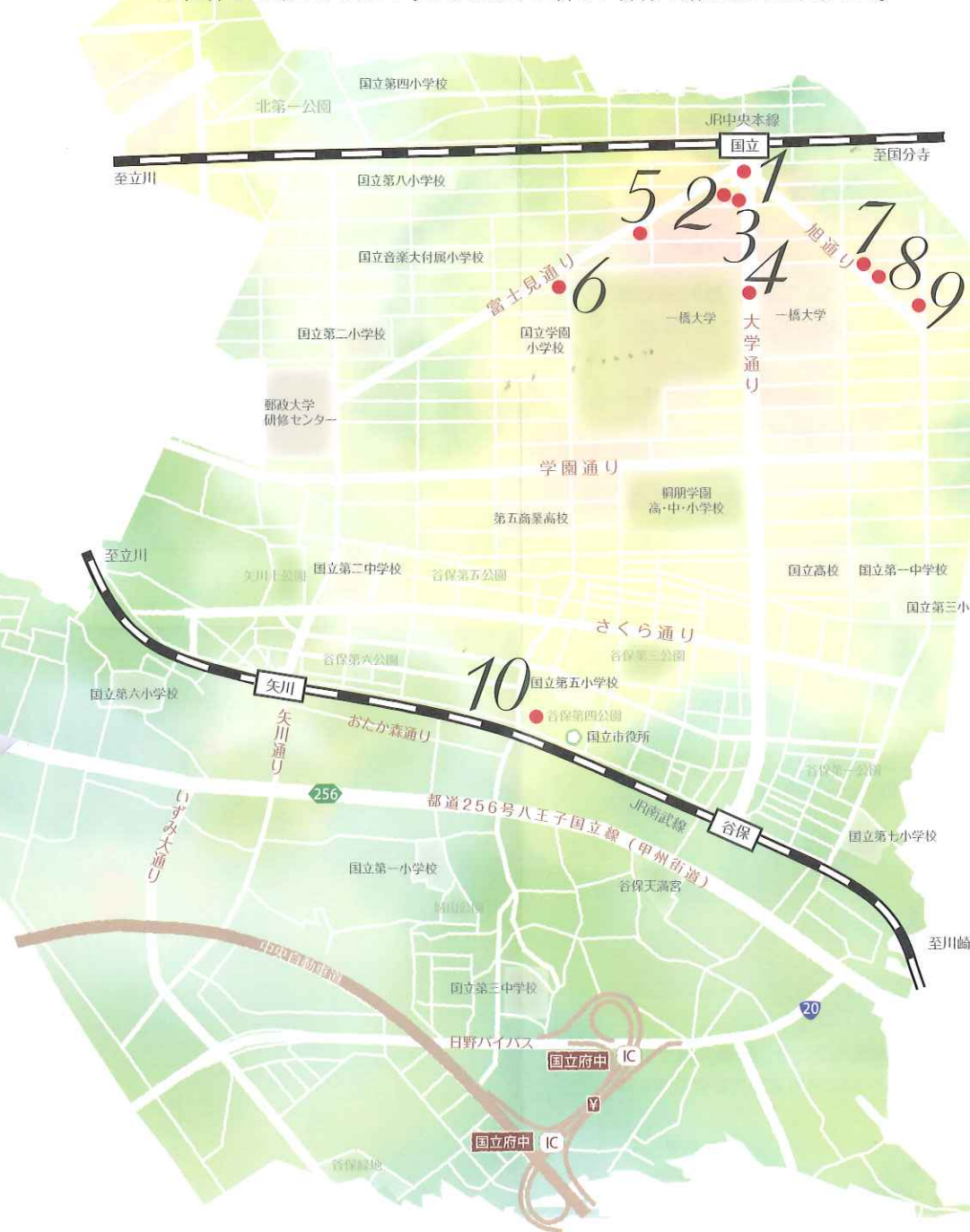
志熊の個展のシーンで使われていたのが、国立駅から放射状に延びる富士見通り沿いにある国立市公民館です。地下ロビーを使って個展を開催していました。



Kunitachi Location Map

くにたちロケーションマップ

初海と志熊が暮らすまちとして、劇中に登場するいくつかの印象的なシーンとスポットをご紹介します。ぜひ、地図を片手にお散歩しながら「四月の永い夢」の世界をお楽しみください。あなただけの新しい物語も始まるかもしれません。



6 Atelier Seki 国立市中2-2-1



一点もののハンドメイドの帽子がたくさん飾られています。お店の方がそのままエキストラ出演しています。
atelierseki.jimdo.com/



• scene 6

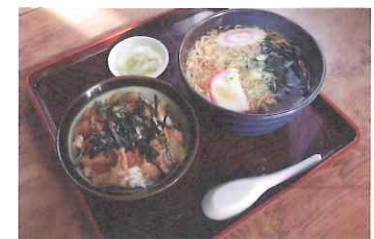


7 パモジャ 国立市東2-2-14

初海がソーダフロート(480円)を飲みながら一人の時間を過ごしているパモジャは国立老舗の喫茶店。お店の方がそのままエキストラ出演しています。

8 大作 国立市東2-2-7

初海が看板娘として勤めているお蕎麦屋さん。志熊が食べていたのは「冷やしたぬきそばセット」(900円・夏季限定)です(写真は普通のたぬきそばセット)。



9 鳩の湯 国立市東2-8-19



初海がリラックスする時間を過ごしている鳩の湯(入浴料大人460円)。壁に描かれているのは日本に3人しかいない銭湯絵師の1人、丸山清人さんによるもの。
hatonoyu.jp/



10 谷保第四公園 国立市富士見台2-49-1

Atelier Sekiで帽子を買った初海がランチを楽しんでいたのが谷保第四公園。この横の駐輪場では初海と楓が雨宿りをするシーンも撮影されました。



• scene 10



SUMMER BLOOMS

四月の永い夢

• scene 7



• scene 8



• scene 9

